

問 水道料金滞納で住民や事業所の給水停止状況を把握しているか。

町長 一部事務組合の管轄なので把握していない。



水道料金滞納での給水停止状況は

岡崎 晋 議員
[答] 把握していない



問 水道は1番身近なライフライン。この水道事業に本町議会が触れられない、アンタッチャブルなのか。

町長や副町長出席の会議で適切な対応があれば、企業団の諸問題は大きくならなかつたはず。

倉敷ダムや嘉手納基地内の井戸群、比謝川等からの混合水が本町の一部に給水されている。PFOS等で水の安全性をどう考えるか。

町長 南部水道企業団でしっかり水質検査をやっていると認識している。

南風原バイパス桁下活用と北IC周辺のまちづくりは

問 本町は桁下の広い空間を活用する計画はあるか。周辺住民の要望を募ってみたいがどうか。

町長 バイパス整備後、地域住民の憩いの場となる空間創出に努める。公園と駐車場等も案に個別計画で国とも協議していく。



南風原バイパス桁下の広い空間

問 北インターチェンジ周辺の計画はどうか。

町長 広域的交通利便性を活かした広域商業ゾーン形成に取り組んでいく。

こんな質問もしました

- ・ヤングケアラーについて

町民平和の日を子ども含む町民実行委員会で

大城 毅 議員
[答] 検討する



問 ロシアによるウクライナへの乱暴な侵略は第三次世界大戦の危機を感じる。人類は広島、長崎級の何万倍もの核兵器を持っている。ロシアは直ちに軍を自国に戻すべき。



沖縄は地上戦となり、那覇大空襲など無差別爆撃も受け、南風原では村民の4割が命を奪われた。町は10月12日を平和の日と定めている。町民から平和を発信するために、子どもを含む町民の実行委員会で企画、運営してはどうか。

町長 関係機関と連携を図り、検討する。



平和の日パネル展の様子（写真は令和元年度）

問 小中学生を含む子どもや公募を中心とした実行委員会で町民が主体となって企画、運営してはどうかという提案である。協働のまちづくり、子どもが参加し意見を言う権利などを踏まえた提案。これをやらないという理由はなにか。

町長 やらないということではなく、議員の提案も含めてどういった手法があるのか関係機関とも連携し、検討する。

こんな質問もしました

- ・福祉の向上を
- ・教育の充実を
- ・安全、にぎやかな町を
- ・より効率的な行政サービスを